資料13－8

情報通信分野における宇宙開発利用について

平成15年10月20日

総務省

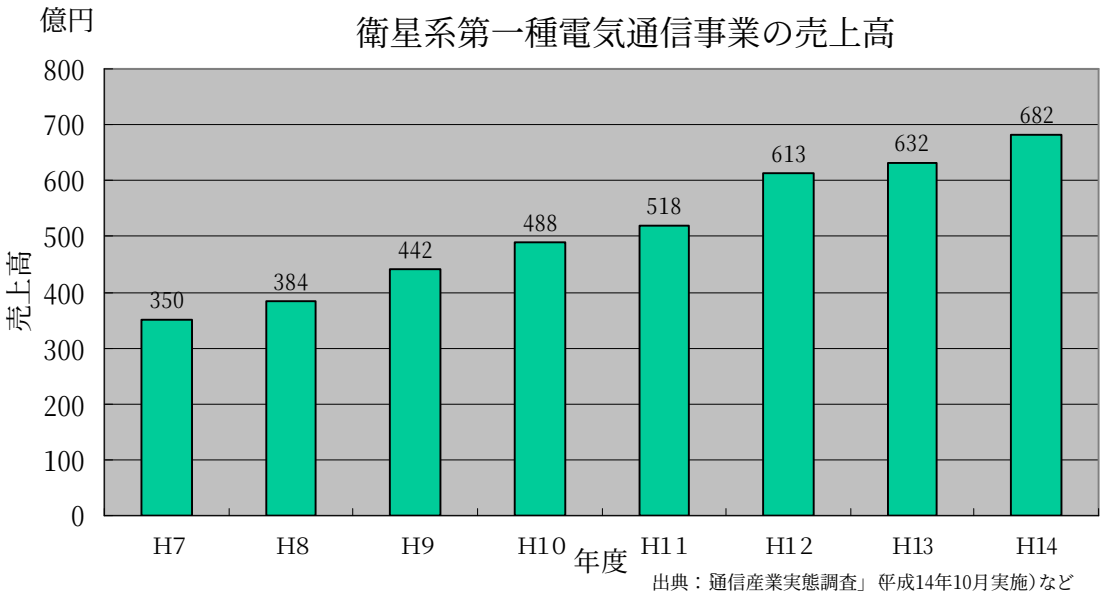
全体の構成について

1. 宇宙利用の現状
   (1) 電気通信分野
   (2) 放送分野
   (3) 公共分野
2. 世界的な衛星通信技術開発動向
3. 情報通信分野における衛星利用促進のための方策
   (1) 研究開発
   (2) アプリケーション実験等

1 宇宙利用の現状

(1) 電気通信分野

- 衛星系第一種電気通信事業者※の売上高は、高い増加傾向を示している。
  - 平成１4年度の対前年度伸び率は7.9%

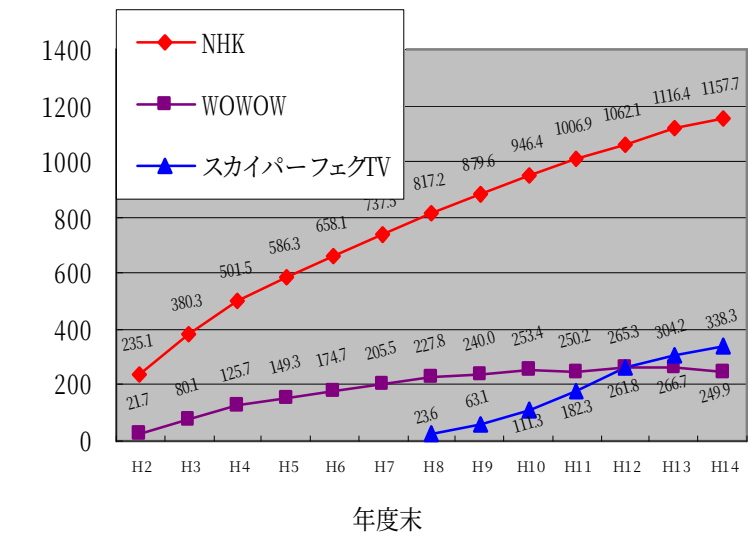


※ 衛星系第一種電気通信事業者：JSAT、宇宙通信、PCCAプライベート・リミテッド、パンナムサット・インターナショナル・システムズ・インク、オーブコムジャパン

1 宇宙利用の現状
(2)放送分野

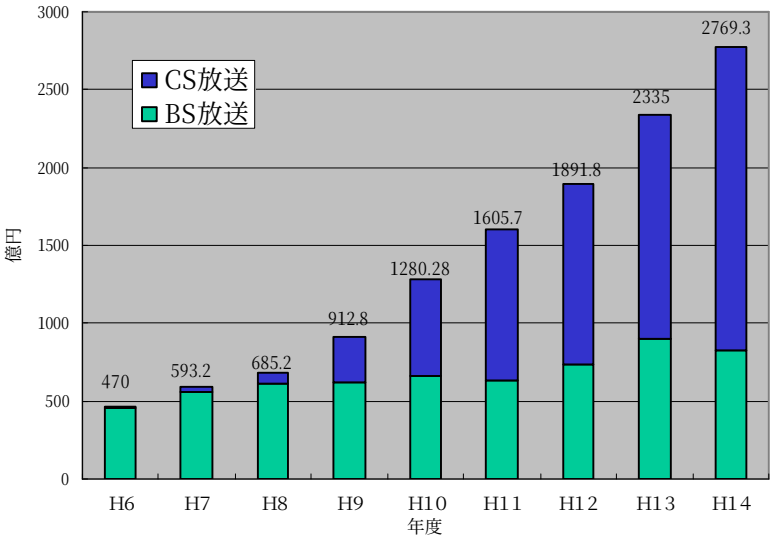
- 放送分野においても着実に進展
  - 平成14年度の契約件数対前年度伸び率は3.5%
  - 平成14年度民間放送事業者の営業収益対前年度伸び率は18.6%

契約件数の推移



出典 :平成13年情報通信に関する現状報告

BS・CS放送の民間放送事業者の営業収益の推移



出典 :平成13年情報通信に関する現状報告等を基に作成